

その緒や胎盤から採取したさい帯血を凍結保管しておき、将来的に本人や家族が再生医療などを受ける際に活用する事業を手がける。

ステムセル研究所 マザーズ上場へ

「さい帯血バンク」運営

東京証券取引所は21日、将来の病気に備えた「さい帯血バンク」を運営するステムセル研究所（東京）の株式上場を承認した。6月25日に新興企業向け市場マザーズに上場する。上場時の時価総額は130億円以上となる見込みだ。

ステムセル研究所は1999年8月の設立で、2013年9月に整水器メーカーの日本トリムが買収。へ